

日本ヒューマンファクター研究所 定例研究会 主な発表

(2006年以降)

年月日	番号	表題	発表者	概要	分類
2006年 6月	60601	社会における安全の合意形成	田所	化学プロセスの安全と クライシスコミュニケーション	社会科学
8月	70801	ヒューマンエラーについての 考察	桑野	ヒューマンエラーのモデル (JIHF) の提案	HF理論
2007年 2月	80201	低次の人間行動とは対極にある HFにかなった人間行動	前田	低次の人間行動の事例と高次の人間 行動	HF理論
3月	80301	二輪車の交通事故発生要因につ いて	垣本	人間の特性と右回りについて	HF理論
2009年 2月	90202	電力会社 要因分析手法の調査	渡利	同一事例の対する複数の分析手法適 用比較	産業安全
	90204	ヒューマンエラーについての 考察	桑野	ヒューマンエラーのモデル (JIHF) の提案	HF理論
8月	90820	航空事故調査と経済効果	桑野	FE懲罰なしの正直な申告の利点 社会利益のために何に費用をかける べきか	産業安全
12月	91201	Quo Vadis? 海事社会と海事教育のゆくえ	井上	国際海上輸送 日本の海事社会が抱える問題	海上安全
2010年 1月	100101	自衛隊艦と韓国船との衝突事故 についての分析	井上	関門事故に対する分析	原因分析
4月	100403	『なぜなぜ分析』をどう使う か？	木原	(関連発表 渡利 前田)	原因分析
5月	100501	応用行動分析学の教育現場への 応用	(三田地)	(招待講演)	教育・研修
7月	100703	ヒューマンエラーについて	桑野		ヒューマン ファクター

	100704	航空における国家安全プログラム (SSP) について	渡利	JCAB安全情報分析委員会情報の紹介	安全情報
11月	101101	最高裁判決に対する研究所見解の事前検討	桑野		法律
	101106	(東北電力) 制御室 ディスプレイの改善	渡利	コンピュータ画面の色識別度基準による見易さの適用	色彩認識
2011年 1月	110101	M-SHELモデルを使用したヒューマンファクターの口語的な定義について	前田		ヒューマンファクター
2月	110201	製品安全とリスクコミュニケーション	本江		安全
	110203	脳のエラーモードについて	渡辺		HF理論
3月	110302	脳のエラーモードについて (その2)	渡辺		HF理論
	110304	ヒューマンエラーと刑事罰の検討	桑野	朝日新聞「主張」欄記事として投稿	法律
4月	110402	製品安全と品質安全について	本江		品質安全
6月	110601	東日本大震災におけるヒューマンファクター的考察	前田		災害リスク
	110602	大災害時のリスクマネジメントについて	桑野		災害リスク
9月	110902	リスクテイキングにかかわる研究について	本江		安全
10月	111003	災害時におけるリスクマネジメントの考え方	前田 渡利	東北電力の災害時リスクマネジメントの研究	災害リスク
	111004	船舶における自然災害時の緊急対応について	井上	東日本大震災・津波被害から船の緊急対応を考える	災害

11月	111105	最高裁判決に対する研究所見解の事前検討	桑野	安全と法律	法律
	111203	「ペーパーLOT」について	前田		
	111206	これからのヒューマンファクター研究の方向性について	中島		HF理論
2012年 2月	120201	市立病院における医療事故について	桑野	VTA、なぜなぜ分析、及びM-SHEL分析による対策の立案、病院案との比較・検討、評価	医療安全
3月	1203201	コーチングについて	大橋		教育・訓練
4月	120402	大災害時のリスクマネジメントについて	渡利	事例による大災害におけるリスクマネジメントのあり方	災害リスク
5月	120501	JAPA Flight test委員会シンポジウム報告	田中		報告
	120504	公共交通事故被害者支援の在り方について	垣本		事故
	120505	ストレスマネジメント	垣本		安全
6月	120602	疲労マネジメントについて	垣本		安全
7月	120704	海難事故調査の現状と展望	井上	安全工学シンポジウム 発表	海上安全
9月	120901	カラーリングの基礎知識	大橋		HF理論
12月	121201	安全人間工学部会報告 (PiNCIについて)	本江		安全工学
	121202	航空事故におけるコミュニケーション齟齬分類の試み	垣本		安全
2013年 10月	130103	「接遇」の知識	大橋		教育・訓練

2月	130201	安全文化構築プロセスの分析に向けて	岡本		安全文化
3月	130301	社員の倫理意識に向けたHF研修について	塚原	東芝	教育・研修
4月	130404	コーチング技法について (その1)	大橋		教育・研修
5月	130502	コーチングについて(その2)	大橋	理論的背景と実践取り入れの効用ー	教育・研修
6月	130601	血液事業における事故分析等の研究概要	田中		安全
7月	130701	「オペラント条件付け」	本江		心理
8月	130801	「近代医療の進歩と課題」	篠原		医療
	130803	コーチング(その3)タイプ分け	大橋		教育・研修
	130804	パーソナリティのタイプ分け	垣本		人間行動
9月	130902	SSP の概要	中島	ICAO, FAA, JCABのSSP概要	航空安全
	130903	安全学と安全設計思想について	向殿	(招待講演)	安全
10月	131001	内航船BRMリマインド調査報告	井上	研修結果のフォローアップ	教育・研修
12月	131202	安全性向上へのスマートフォンの活用	渡辺	情報処理の合理化	技術開発
2014年 1月	140101	TRM訓練における課題解決に関する2, 3の課題の実践と討議	桑野 大橋 渡辺 本江	グループ演習のためのモデル演習 (2)	教育・研修

2月	140202	「注意」に関するの最新の研究 につい	本江	人間の注意に関する研究の状況	安全
3月	140302	生理学的ヒューマンファクター考察	桑野所長	生理学的見地から考える安全と ヒューマンファクター	ヒューマン ファクター